

輝くひとみ

ふるさと中仙で
学びを拓き 未来を拓き 夢ふくらむ中仙小学校
～夢に向かって 笑顔いっぱい みんなでチャレンジ～

きょうから授業が始まりました

★ 前期の後半がスタート

きょう24日から授業が始まりました。学校は前期と後期の二学期制なので、夏休みをはさみ前期の後半のスタートです。

校庭のペゴニアが夏休みに一回り大きくなりました。そのペゴニアに迎えられて、子どもたちが元気に登校してきました。教室では久しぶりに顔を合わせる友達と夏休みの思い出話を花を咲かせていました。

10時に全校集会を体育館で行いました。体育館は改修工事が完了したばかりで、天井が新しくなり明るさを感じました。全校集会は、□□□□さんと□□□□さんの司会のもと、校歌を元気よく歌い、夏休みの思い出や感じたことを発表し合いました。その発表を聞く子どもたちのしっかりした様子から、体育館のリニューアルに合わせたように、子どもたちは気持ちを新たに前期の後半を迎えていることが感じられました。そして、これからの勉強や大きな行事を楽しみにしている期待感や意欲も感じられました。

夏休みの思い出



夏休み中、子どもたちの活躍や元気な姿がたくさんみられました。それも校内や地域はもちろん、市内や県内での活躍もありました。その様子を、今号と次号で紹介しします。

7月23日 N1スタディ



N1スタディは、中仙地域の小学校6年生が秋田大学の先生から教わる「理科のおもしろ実験教室」のことです。中仙中学校を会場に夏休みの初日の7月23日(木)に開かれ、中仙地域4小学校の6年生82名が参加しました。

「色いろ大実験」コーナー(上の写真)では、真剣に実験する子どもたちに科学者のような雰囲気がありました。この他にも異なる実験コーナーがあり、全部で6つのコーナーから2つを選択して様々な実験に挑みました。

実験後、川村教一教授から「実験や観察はまずやってみる。そして、なぜだろうと考えることが大事。実験して考える、また実験して考える、そのくり返しです。」と教わりました。実験中、なぜ?と自問自答していた子どもたちは、そのお話にうなずいていました。そして実験を通して考える楽しさも味わいました。



主な予定

日	曜	予 定 等
24	月	全校集会 地域子ども会 全校チャレンジテスト
25	火	委員会(児童会)
26	水	代表委員会(児童会)
27	木	夏休み作品展(9月4日まで)
28	金	避難訓練(不審者侵入を想定)
29	土	
30	日	PTA空きビン回収
31	月	委員会(児童会)

7月25日 秋田県バンドフェスティバル



第23回秋田県小学校バンドフェスティバルが7月25日・26日の両日、能代市文化会館で行われました。この大きなコンクールに、本校の金管バンド部も出場しました。

金管バンド部は、6年生5名、5年生8名、4年生6名、3年生5名の合わせて24名の部員で『大空のコンタータ』を演奏しました。そして、このコンクールに向けて、演奏力を高めようと部員相互に話し合いを重ね磨いてきた力を存分に発揮しました。

審査の結果、みごと「優秀賞」に輝きました。また特別賞の「クリアーサウンド賞」もあわせて受賞しました。写真は、演奏後の記念撮影に臨む様子です。その姿勢に大舞台で立派に演奏できた誇りが感じられます。

審査講評に「安定した音楽の運びで説得力のある演奏でした。ていねいに練習してきたのがとてもよく伝わってきました。アンサンブルの力もとても高いです。」とありました。日ごろの練習への取り組みや部員の確かな演奏力が高く評価されています。金管バンド部のみなさん、素晴らしい演奏ありがとうございました。これからの演奏にも大いに期待しています。

7月下旬 サマースクール

夏休みの自主学習会となるサマースクールに、のべ98名の子どもたちが参加しました。そして、テキストやノートを開いて復習を中心に勉強しました。分からないところは、講師や友達に教わりながら、日中の暑い時間帯にもかかわらず、根気強く勉強しました。

なお、講師に保護者のみなさんからご協力いただきました。ありがとうございました。

7月28日 わんぱく相撲大会

中仙地域4小学校による相撲大会が、豊川小学校を会場に7月28日(火)に行われました。会場は各校持ち回りで、30回目となる今年は「豊川場所」。

この大会に、本校から4年生以上の9名の豆力士が出場しました。試合は、学年ごとに団体戦・個人戦・勝ち抜き戦で行われました。

この大会で本校の子どもたちの心意気に感心しました。まず、真っ正面からぶつかって相手を押し、土俵際に追いつめられてもあきらめず、最後まで全力を尽くしたことです。その敢闘精神に応援席からも「がんばれ！」と熱のこもった声援が送られました。

また、礼儀や態度もひととき立派でした。土俵に上がるときの元気な返事と、一礼して土俵を下りるときの礼儀正しい態度です。大会終了後には、本部前に整列し一礼しました。その礼儀や態度はさわやかであり、相撲道をめざす豆力士そのものでした。

自主的に練習に参加し、夏休みを返上して稽古を積み大会で活躍した豆力士のみなさん、素晴らしかった！ ありがとうございます！



夏休み開放 学校のプール

夏休み中、学校のプールは毎回盛況でした。プールでは、毎回たくさん子どもたちが楽しく泳いでいました。なかには、午前中はサマースクールに、午後はプールに参加して、終日顔を合わせることができた子もいます。

なお、プールサイドでは保護者のみなさんに、子どもたちの泳ぎを見守っていただきました。ご協力ありがとうございました。